

# フェンダーガーニッシュ type-S取付要領書

## JAOS FENDER GARNISH type-S Installation Instructions

Vehicle Application  
MITSUBISHI DELICA D:5 (19.02-)

このたびはJAOS フェンダーガーニッシュ type-Sをお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
本書はフェンダーガーニッシュ type-Sを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

<b>取付参考時間</b> INSTALLATION TIME		<b>約3.0時間</b> 3.0-hours	<b>必要工具</b> プラスドライバー (#2) TOOL カッター ハサミ ガムテープ マスキングテープ
<b>作業難度</b> SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

### 取り付け・取り扱い上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。



#### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。



#### 注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が軽傷又は中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。



#### アドバイス

この表示は効率よく作業をしていただく上で知っておいていただきたい作業手順や扱い方法を示します。

### 塗装について



#### 注意

塗装前には必ず取付確認を行ってください。

塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行なう。
3. 上塗り塗装を行なう。
4. 乾燥させる。



#### 注意

本製品を塗装する際は材質の特性上、高温焼付け塗装は行わないでください。  
常温または製品表面温度が 30 ~ 40 °C 程度の低温焼付けを行ってください。




フェンダーガーニッシュ本体① (フロント / 左右)

フェンダーガーニッシュ本体② (スライドドア / 左右)

フェンダーガーニッシュ本体③ (Rクォーターパネル / 左右) を塗装してください。



# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
  - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
  - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

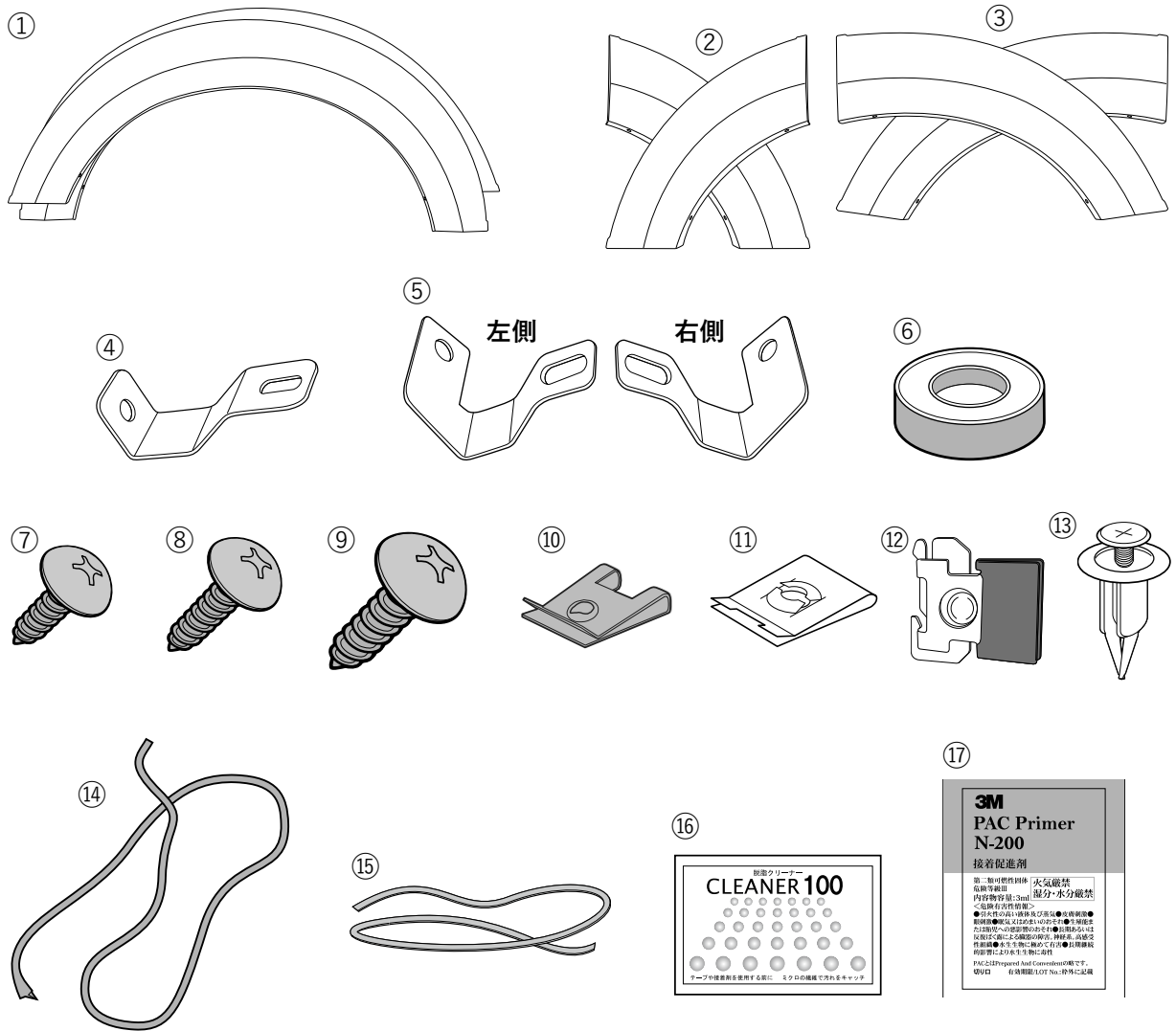
## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy)



# 部品構成

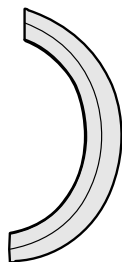


構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① フェンダーガーニッシュ本体 (フロント/左右) FENDER GARNISH(FRONT)	各1	⑩ スピードナットA SPEED NUT A	2
② フェンダーガーニッシュ本体 (スライドドア/左右) FENDER GARNISH(SLIDE DOOR)	各1	⑪ スピードナットB SPEED NUT B	4
③ フェンダーガーニッシュ本体 (Rクォーターパネル/左右) FENDER GARNISH(REAR QUARTER PANEL)	各1	⑫ ナット J NUT	4
④ ブラケットA ※左右共通 BRACKET A	2	⑬ クリップ CLIP	2
⑤ ブラケットB 左右 BRACKET B LH / RH	各1	⑭ エンドモール END MOLDING	1
⑥ ゴムワッシャー Ø16×8 t5.0 RUBBER WASHEW	8	⑮ パッドモール PAD MOLDING	3
⑦ タッピングスクリュー M5-16 TAPPING SCREW M5-16	4	⑯ クリーナー100 REMOVE GREASE CLEANER	1
⑧ タッピングスクリュー M5-20 TAPPING SCREW M5-20	2	⑰ PACプライマー PAC PRIMER	1
⑨ タッピングスクリュー M6-20 TAPPING SCREW M6-20	4		

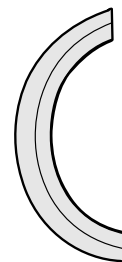
## 取り付け位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。

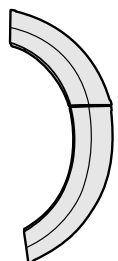
- ①フェンダーガーニッシュ本体  
(フロント / 左)  
製品識別番号  
JAOS > ABS < 306-4



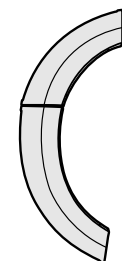
- ①フェンダーガーニッシュ本体  
(フロント / 右)  
製品識別番号  
JAOS > ABS < 306-1



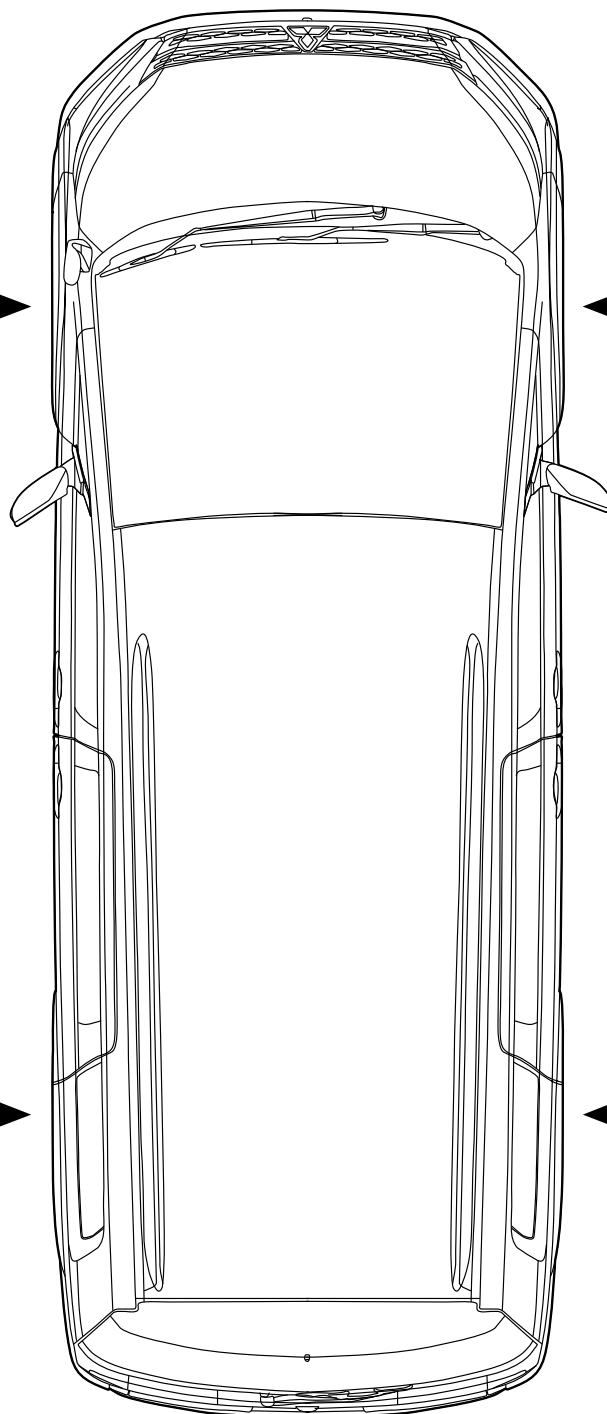
- ②フェンダーガーニッシュ本体  
(スライドドア / 左)  
製品識別番号  
JAOS > ABS < 306-5



- ②フェンダーガーニッシュ本体  
(スライドドア / 右)  
製品識別番号  
JAOS > ABS < 306-2



- ③フェンダーガーニッシュ本体  
(Rクォーターパネル部 / 左)  
製品識別番号  
JAOS > ABS < 306-6



- ③フェンダーガーニッシュ本体  
(Rクォーターパネル部 / 右)  
製品識別番号  
JAOS > ABS < 306-3

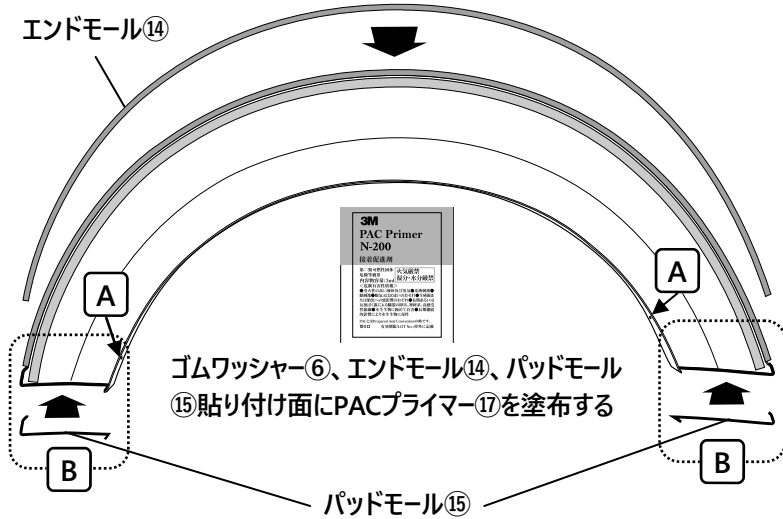
# 取り付け要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

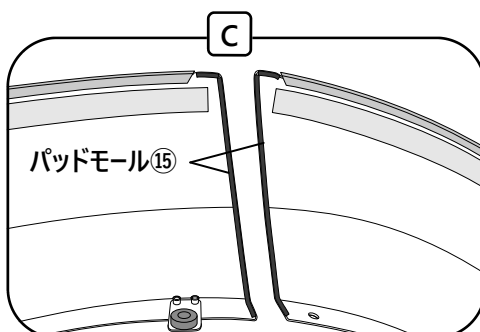
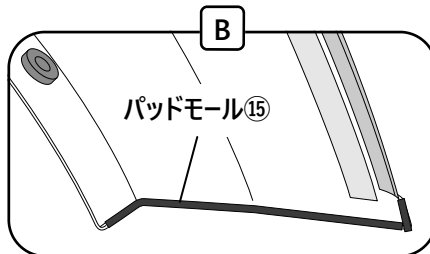
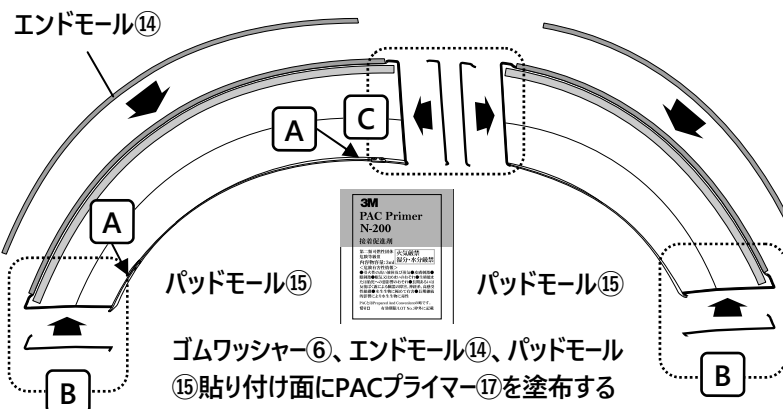
## 1.取り付け準備

図は左側 ※右側も同様

フロント側



リヤ側



・図を参照し、ゴムワッシャー⑥、エンドモール⑭、パッドモール⑮貼り付け面に、PACプライマー⑰を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

・図を参照し、ゴムワッシャー⑥、エンドモール⑭、パッドモール⑮を貼り付けます。

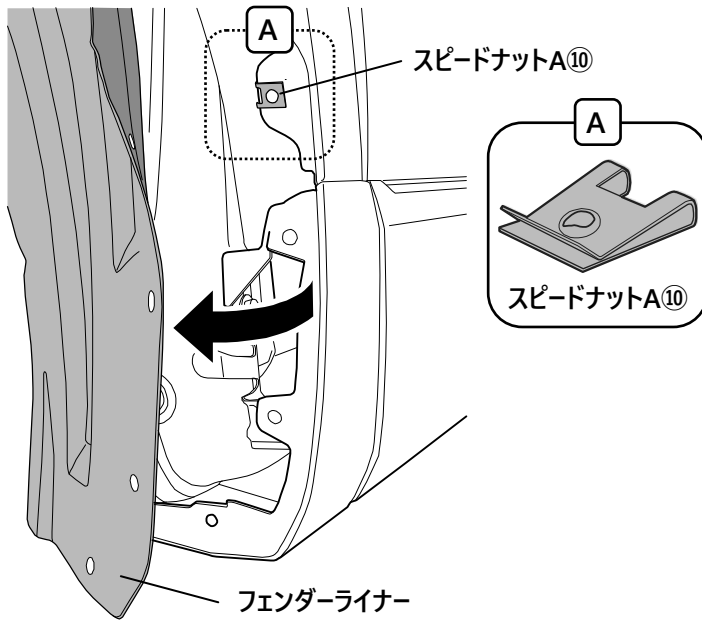
⚠注意 PACプライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

### 両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PACプライマー-N200)

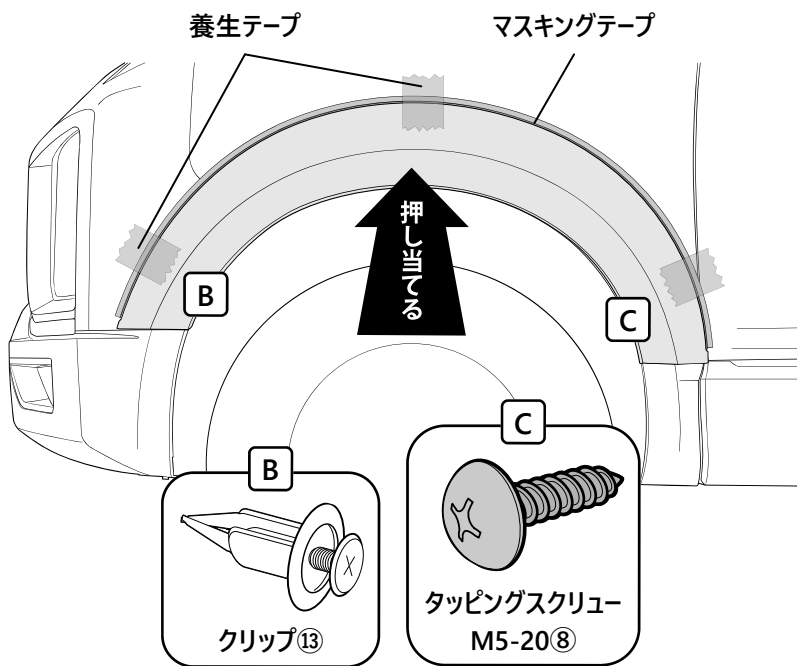
- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を変色させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

## 2.フロント側の仮組みと取り付け準備

図は左側 ※右側も同様



- ・フェンダーライナーを一部めくり、図示Aの箇所にスピードナットA⑩を取り付けます。

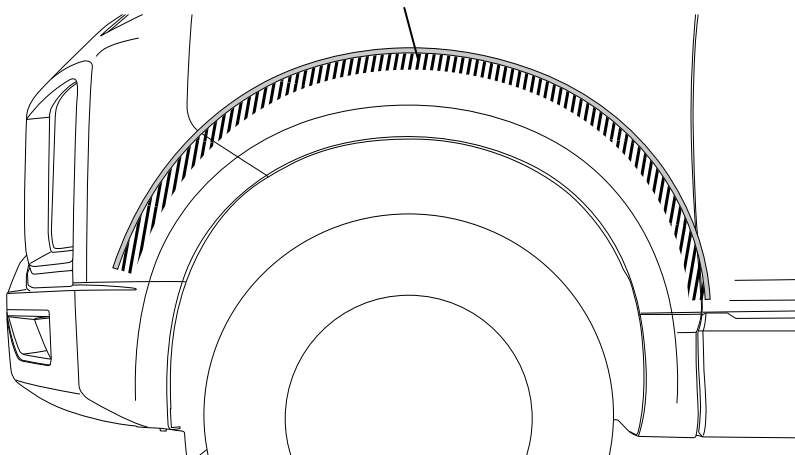


- ・フェンダーガーニッシュ本体（フロント）①をフェンダーパネルにあてがい、養生テープで固定します。
- ・図示BおよびCの部品を使い、フェンダーガーニッシュ本体（フロント）①を仮固定します。
- ・取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- ・図示BおよびCの部品を外し、フェンダーガーニッシュ本体（フロント）①を取り外します。

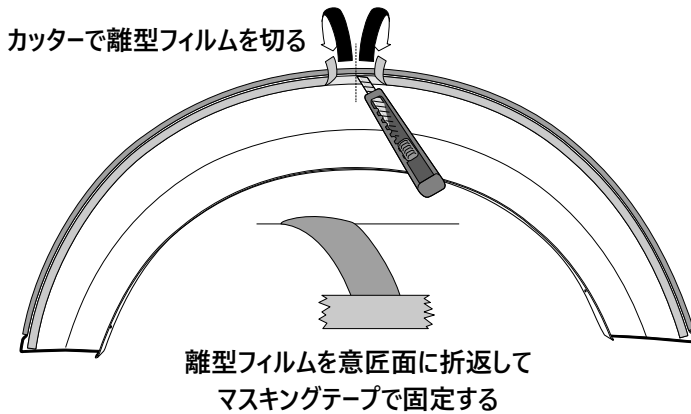
脱脂 / 洗浄、プライマー塗布範囲



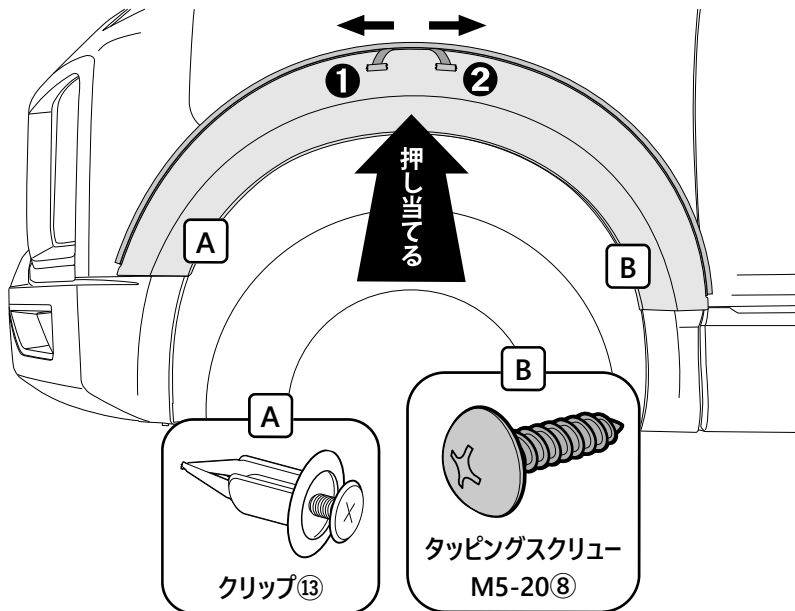
- ・両面テープの接着面（斜線部）をクリーナー100⑬で脱脂 / 洗浄し、同じ箇所にPACプライマー⑭を塗布します。

### 3.フロント側の取り付け

図は左側 ※右側も同様



- ・図のようにフェンダーガーニッシュ本体（フロント）①の両面テープ離型フィルムを一部剥がし、意匠面に折返してマスキングテープで固定します。



- ・マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ本体（フロント）①をフェンダーパネルにあてがい、図示AおよびBの部品を使い仮固定します。

👉 **アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- ・上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレが無いことを確認し、両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します（①→②）。

- ・仮締めしていたタッピングスクリュー⑧を本締めします。

- ・マスキングテープを剥がします。

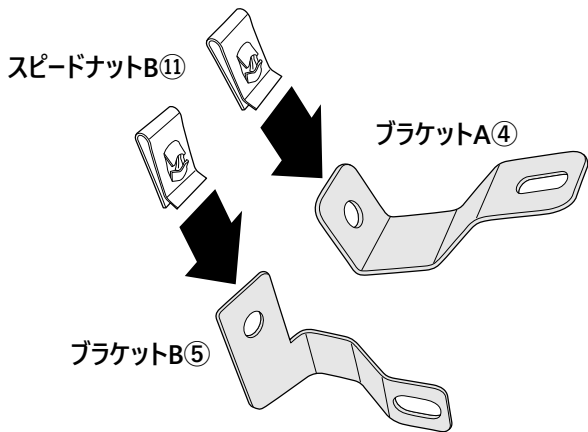
👉 **アドバイス** 離型フィルムを引抜く際に、フェンダーガーニッシュ本体の取り付け位置が変わらないように注意してください。

👉 **アドバイス** 両面テープの圧着は500kpa(5 kg f / c m<sup>2</sup>)程度の力で行ってください。

👉 **アドバイス** 両面テープの圧着はドライヤーなどで温めながら行くと、より効果的です。

⚠️ **注意** 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

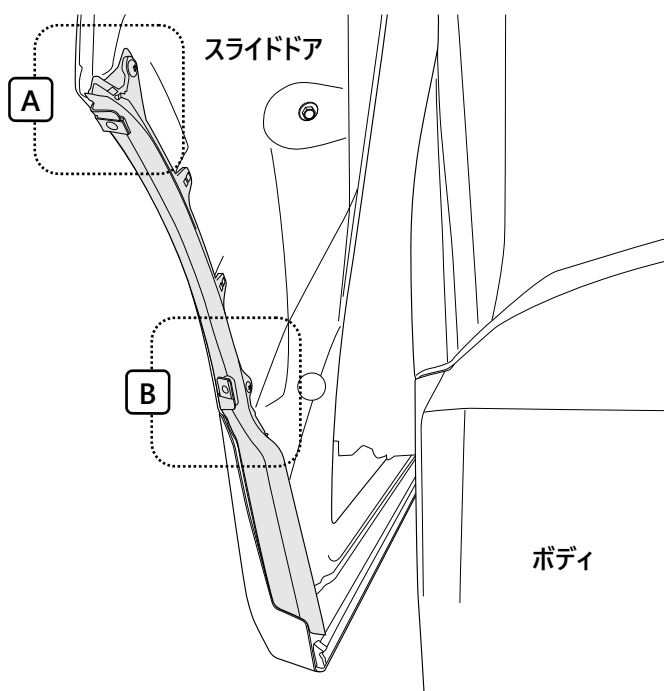
#### 4.リヤ側の取り付け準備



・図を参照しブラケットA④およびブラケットB⑤に、スピードナットB⑪を取り付けます。

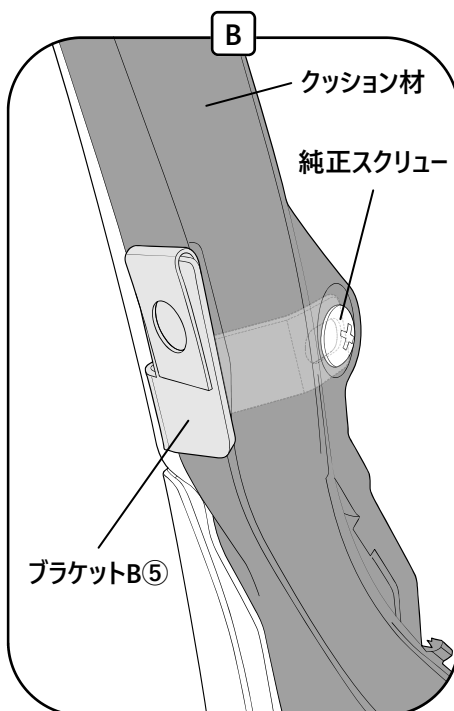
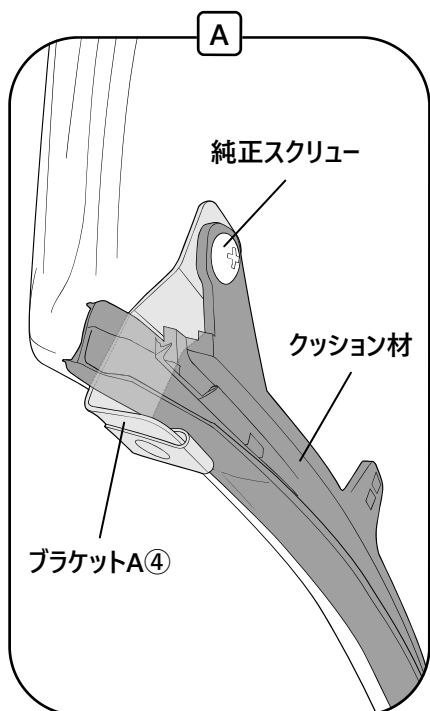
🔧 **アドバイス** スピードナットB⑪の穴を各ブラケットの穴位置に合わせてください。

**図は左側** ※右側も同様



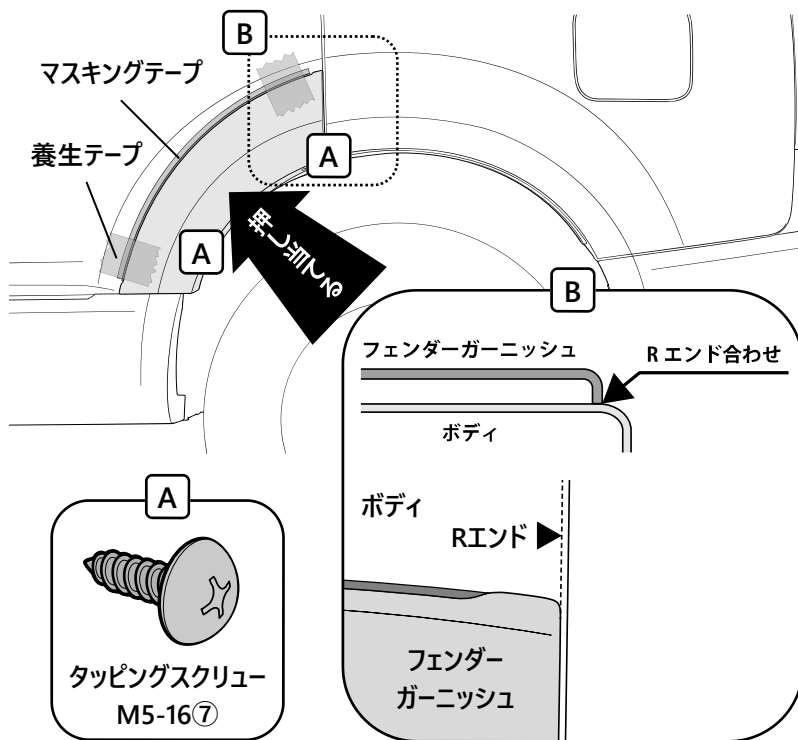
・スライドドアを開けた裏側の図示AおよびBの純正スクリューを外します。

・図のようにブラケットA④およびブラケットB⑤をクッション材の間に挟み込み、純正スクリューで仮止めします。





図は左側 ※右側も同様



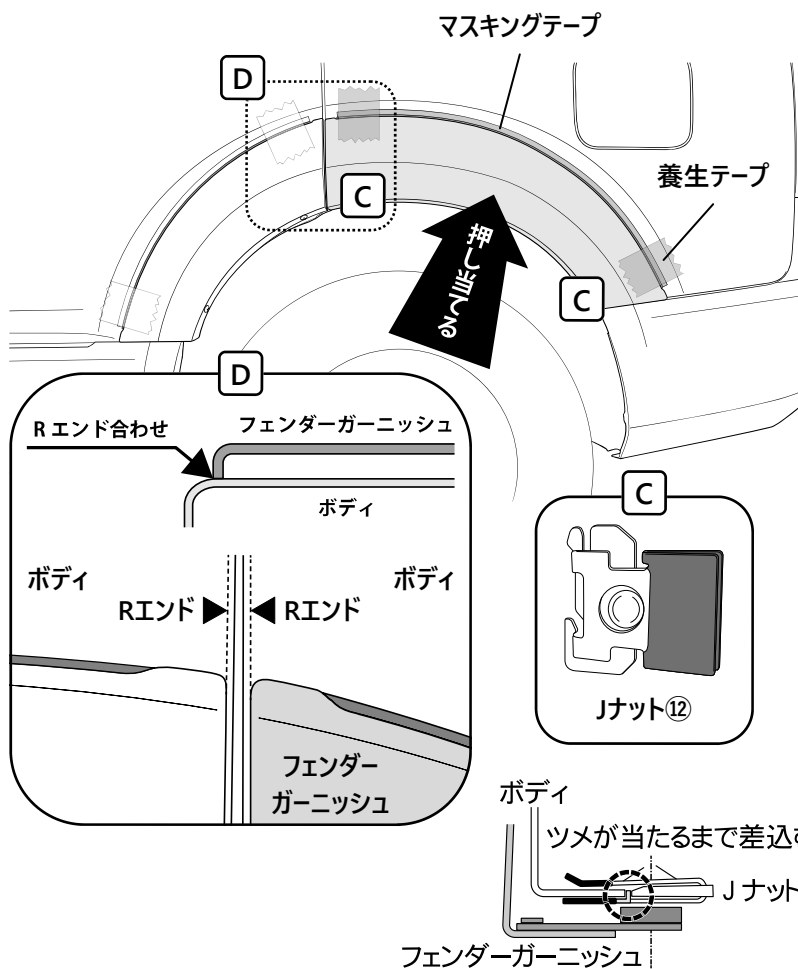
・フェンダーガーニッシュ本体（スライドドア）②をスライドドアにあてがい、養生テープで固定します。

・図示Aの部品を使い、フェンダーガーニッシュ本体（スライドドア）②を仮固定します。

👉アバイス 取り付け位置は図示Bを参照し、Rエンドに合わせてください。

👉アバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

・取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。



・フェンダーガーニッシュ本体（Rクォーターパネル）③をクォーターパネルにあてがい、養生テープで固定します。

・取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。

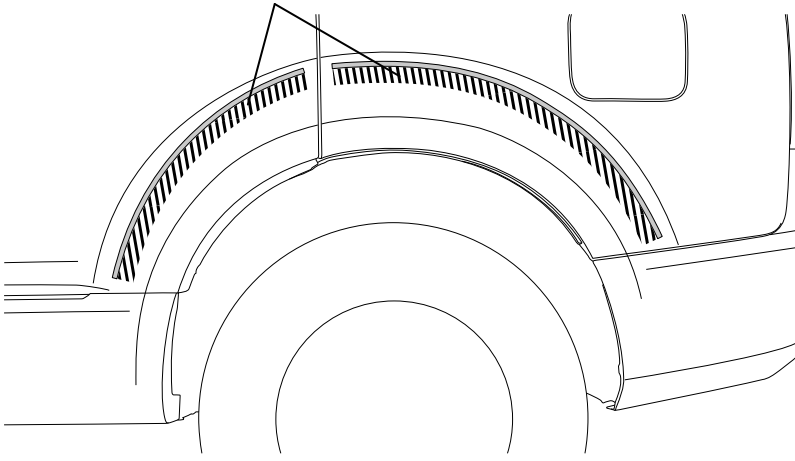
👉アバイス 取り付け位置は図示Dを参照し、Rエンドに合わせてください。

👉アバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

・図示Cのステー穴位置に合わせて、ボディにJナット⑫を取り付けます（片側2箇所）。

・フェンダーガーニッシュ本体（スライドドア）②およびフェンダーガーニッシュ本体(Rクォーターパネル)③を取り外します。

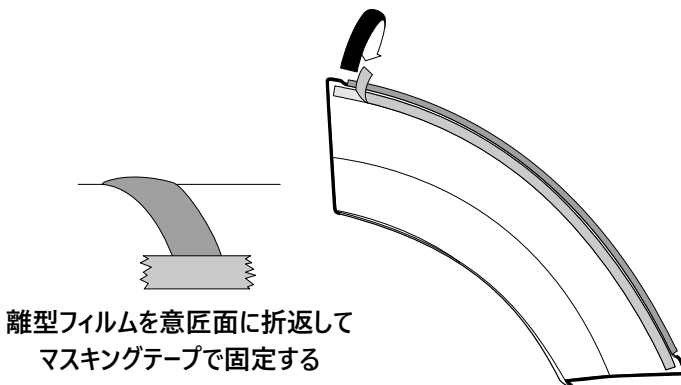
脱脂 / 洗浄、プライマー塗布範囲



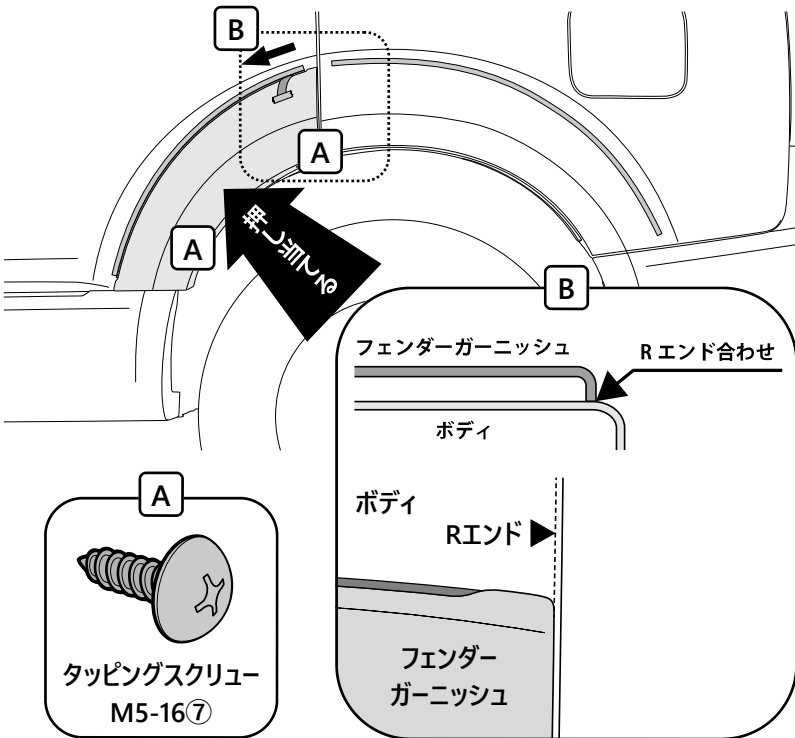
- ・両面テープの接着面（斜線部）をクリーナー100⑩で脱脂 / 洗浄し、同じ箇所にPACプライマー⑰を塗布します。

5.リヤ側スライドドア部の取り付け

図は左側 ※右側も同様



- ・図のようにフェンダーガーニッシュ本体（スライドドア）②の両面テープ離型フィルムを一部剥がし、意匠面に折返してマスキングテープで固定します。



- ・マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ本体（スライドドア）②をスライドドアにあてがい、図示Aの部品を使い仮固定します。

ⓘ アドバイス 取り付け位置は図示Bを参照し、Rエンドに合わせてください。

ⓘ アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- ・上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレが無いことを確認し、両面テープの離型フィルムを引抜き圧着します。

- ・仮締めしていたスライドドア裏側の純正スクリューおよびタッピングスクリュー⑦を本締めします。

- ・マスキングテープを剥がします。

離型フィルムを引抜く際に、フェンダーガーニッシュ本体の取り付け位置が変わらないように注意してください。

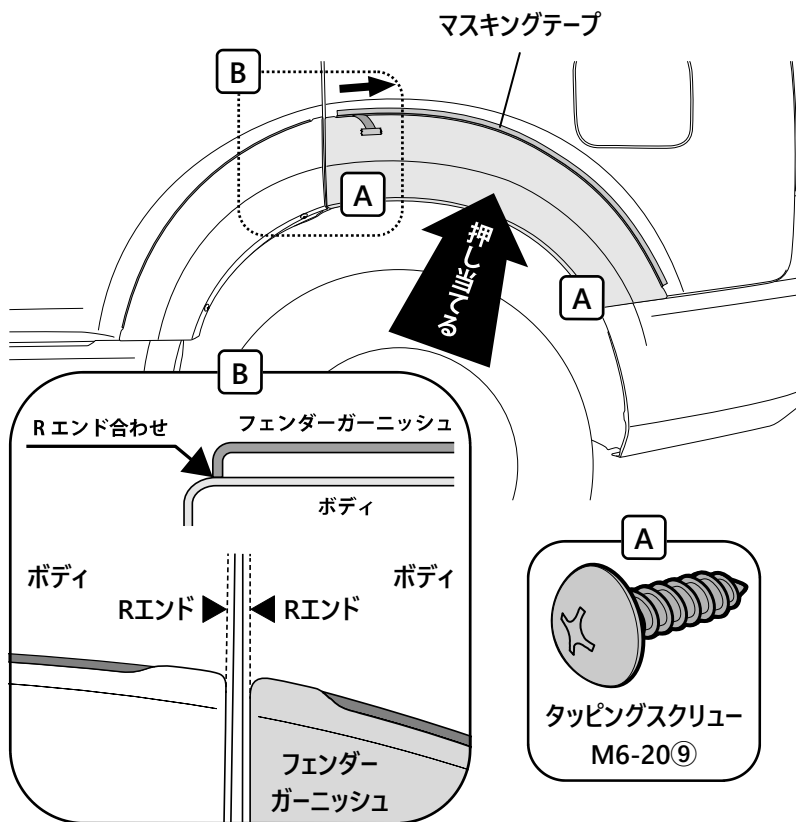
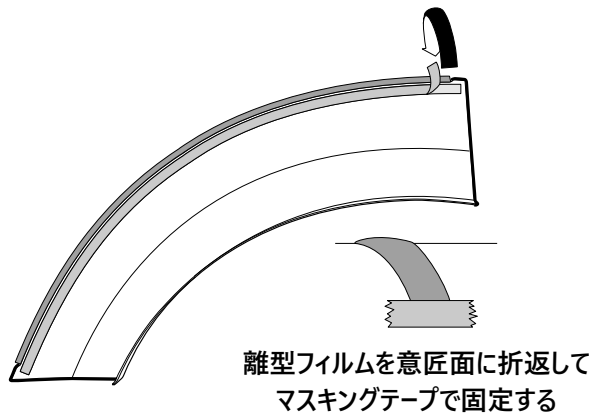
ⓘ アドバイス 両面テープの圧着は500kpa(5 k g f / c m<sup>2</sup>)程度の力で行ってください。

ⓘ アドバイス 両面テープの圧着はドライヤーなどで温めながら行くと、より効果的です。

⚠ 注意 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

## 6.リヤ側クォーターパネル部の取り付け

図は左側 ※右側も同様



・図のようにフェンダーガーニッシュ本体（Rクォーターパネル）③の両面テープ離型フィルムを一部剥がし、意匠面に折返してマスキングテープで固定します。

・マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ本体（Rクォーターパネル）③をクォーターパネルにあてがい、図示Aの部品を使い仮固定します。

👉アドバイス 取り付け位置は図示Bを参照し、Rエンドに合わせてください。

👉アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

・上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレが無いことを確認し、両面テープの離型フィルムを引抜き圧着します。

・仮締めしていたタッピングスクリュー⑨を本締めします。

・マスキングテープを剥がします。

👉アドバイス 離型フィルムを引抜く際に、フェンダーガーニッシュ本体の取り付け位置が変わらないように注意してください。

👉アドバイス 両面テープの圧着は500kpa(5 kg f / c m<sup>2</sup>)程度の力で行ってください。

👉アドバイス 両面テープの圧着はドライヤーなどで温めながら行くと、より効果的です。

⚠️注意 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

### 装着状態の確認

⚠️注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

第5版 2021年11月19日  
初版 2019年10月29日